

広報ただみ診療所

朝日診療所
医師 若山 隆



「肺炎球菌ワクチンについて」

あけまして、おめでとうございます。昨年12月は寒波によって大雪になり、大変でしたね。雪の神様も少しは満足していただいて、年初しばらくは少し大人しくしていただけるとありがたいですね。

さて、今回は昨年に定期接種化された肺炎球菌ワクチン「ニューモバックス」のお話をします。肺炎は細菌感染症であり、日本の死因の第4位となっており、時として命に関わる疾患です。肺炎の原因菌で最も多いのが肺炎球菌であり、ワクチンによって免疫をつけることで予防できます。すべての肺炎を予防できるわけではありませんが、重症である侵襲性肺炎球菌感染症を減らし、死亡率を低下させます。アメリカ予防接種諮問委員会(ACIP)は65歳以上のすべての成人に肺炎球菌ワクチ

ンの接種を勧めています。すべての65歳以上の成人に一齐に投与するワクチンはありませんので、厚生労働省は65歳以上の成人に5年間かけてワクチンを接種しようと考えました。毎年、65歳から5の倍数になる年齢の方にワクチンを接種するわけです。逆に言えば一度接種できるチャンスを逃してしまえば、次にチャンスが来るのは5年後となるので注意が必要です。

今回特に注意が必要なのは昨年度の平成26年が接種対象者の方です。平成26年度の接種対象者の方は今年の3月末までに接種しなければなりません。接種対象の方の生年月日は別に表として記載します。過去に接種されていない接種対象者の方にはもれなく保健センターから案内が届いているはずですが、対象になる方に案内が届いていない場合は過去に接種している可能性が高いです。

只見町の方であれば、朝日診療所で予約して頂ければ肺炎球菌ワクチンを接種できます。対象年齢の方で希望があれば、朝日診療所までお問い合わせください。定期接種といってもタダではなく自己負担(3,000円程度)がありますのであらかじめご了承ください。

平成26年度の対象者	生 年 月 日
65歳となる方	昭和24年4月2日生 ~ 昭和25年4月1日生
70歳となる方	昭和19年4月2日生 ~ 昭和20年4月1日生
75歳となる方	昭和14年4月2日生 ~ 昭和15年4月1日生
80歳となる方	昭和 9年4月2日生 ~ 昭和10年4月1日生
85歳となる方	昭和 4年4月2日生 ~ 昭和 5年4月1日生
90歳となる方	大正13年4月2日生 ~ 大正14年4月1日生
95歳となる方	大正 8年4月2日生 ~ 大正 9年4月1日生
100歳となる方	大正 3年4月2日生 ~ 大正 4年4月1日生

地域おこし協力隊として vol.7 只見町教育振興協力隊 末谷 広大

『想う冬』

只見高校に通う3年生は今、どんな気持ちで年末を終え、新年を迎えているのでしょうか。受験が終わり大学進学や専門学校への進路が決まっている者、目指している大学へ一般入試で臨もうとしている者、就職が決まり学生という身分から他の人より一足先に社会人になる者、それぞれ、期待と不安が入り混じった不思議な気持ちを抱いているのではないかと思います。今振り返ると、嫌なこともよかったこともひっくり返して、自分を成長させてくれた人生のスパイスであったと思えるのではないのでしょうか。そして、3年生にはこれまでの日々を思い出してほしいと思います。これまで、あなたは決して一人

じゃありませんでした。たわいのない話をし合えた友達、あなたの目指すものの為に一緒に悩んでくれた先生方、あなたを一生懸命に育ててくれた家族、あなたの毎日の生活を充実させてくれた町の皆さんが、そして「今のあなた」をつくり上げてくれたこの只見町が必ずそばにいました。泣いて、笑って、怒って、喜んで、時には挫折やあきらめを味わった日々もあると思います。卒業までもうわずかな時間しか残っていません。これまで当たり前だと思っていた日々は、当たり前ではなくなります。自分と関わりを持ってくれたすべての人に感謝の気持ちをもって、残りのわずかな時間を大切に過ごしてほしいと思います。